

大新潟湊展



越后新潟湊真景十六興 全盛鎮榎横街米市 豊原国周筆 新潟市歴史博物館蔵

本展覧会は多くの船でにぎわった江戸から明治時代の新潟湊が果たした役割と特色を紹介するものです。

かつて新潟町は多くの船が来航する寄港地でした。海をわたる廻船が新潟湊をはじめとする各地の湊をゆきかい、日本海海運の興隆の時代を築きました。また平野に張り巡らされた信濃川・阿賀野川やその支流をはしる川船が内陸の在郷町をむすびつけました。新潟湊はこうした日本海海運と信濃川・阿賀野川舟運とを接続する水上流通のなかの役割を果たしました。現在の新潟市の市街地のかたちは、江戸時代にその礎がつくられました。弓なりの町並や町をめぐっていたかつての堀は、新潟が湊町として歩んできた歴史に由来しています。

時代がすすみ、明治を間近にひかえた頃、新潟は開港五港のひとつに選ばれ、国際港として歩みはじめます。このことが新潟市の近代を方向づけ、都市の発展をささえてきました。

新潟市歴史博物館「みなとびあ」は信濃川河口左岸の日本海をのぞむ位置にあります。郷土の水と人びとのあゆみをテーマとした常設展示をはじめ、これまで「みなと」や「船」にふかく関わる展示や活動をおこなってきました。開館10周年を記念して、これまでの蓄積を生かし「みなと」に焦点を当てた「大新潟湊展」を開催します。

展示内容

1.新潟湊のなりたち

新潟湊の形成や信濃川・阿賀野川河川の変化、湊をめぐる訴訟に関する資料を展示します。

2.海運と新潟湊

廻船の取引に関する資料や、船絵馬や奉納和船模型等の廻船乗りたちの祈りに関する資料を展示します。

3.河川舟運と新潟湊

阿賀野川舟運をはじめとする河川舟運に関する資料を展示します。

4.新潟湊の暮らしと文化

堀や小路、通りがめぐる近世新潟町のような、湊のしごとや風俗・文化に関する資料を展示します。

5.開港へ

開港五港のひとつに選ばれた幕末から明治期の新潟に関する資料を展示します。

<おもな展示資料>

- 北海道江差関川家文書
- 廻船問屋の引札
- 西麻島町金刀比羅神社奉納模型和船(国指定)
- 胎内市荒川神社奉納船絵馬(国指定)
- 寄町町金刀比羅神社難船彫刻絵馬(市指定)
- 行田魁庵筆「新潟入船之図」(市指定)
- 五姓田芳柳筆(2代目)「帆橋成林」(市指定)
- 近世新潟町跡出土資料
- 十日町蕪木家文書 等

イベントのご案内

■展示解説

毎週日曜日

時間 午後2時～午後2時半

会場 企画展示室

申込 不要

参加費 無料(※要観覧券)

※5月11日(日)は午後3時～午後3時半

■ミニ講座「展示古文書の解説」

4月26日(土) 5月17日(土)

時間 午後2時～午後2時半

会場 本館2階セミナー室

申込 不要

参加費 無料

■講演会

①3月22日(土)

「湊町新潟に生きた人々」 講師:伊東 祐之(当館副館長)

②5月11日(日)

「日本海海運と新潟湊」 講師:原直史氏(新潟大学教授)

時間 午後1時半～午後3時(90分間)

会場 本館2階セミナー室

申込 必要、応募多数の場合は抽選

資料代 100円

定員 各回80名

①の申込締切 3月13日(木)必着

②の申込締切 4月24日(木)必着

講演会タイトルと番号、氏名、連絡先電話番号、住所を明記してメール又は往復はがきでご応募下さい。※各回別々にお申し込み下さい。
お申し込み・お問い合わせ先 下記新潟市歴史博物館 大新潟湊展 講演会係

■体験イベント

「「みなと」を船で見てみよう」

国土交通省の港湾業務艇「あさひ」に乗船して新潟西港内をめぐります。

出航時間 4月19日(土)

①午前10時 ②午前11時

③午後1時半 ④午後2時半

1回40分～50分

※時間は出航時間です。詳細は参加者にご連絡いたします。

保険料 200円

定員 各回12名

小学生以上。小学生の場合は保護者同伴(必須)

申込 必要、応募多数の場合は抽選

イベント名と氏名、年齢、連絡先電話番号、住所を明記してメール又は往復はがきでご応募下さい。4月10日(木)必着。
お申し込み・お問い合わせ先 下記新潟市歴史博物館 乗船体験係

●連携 展覧会

■旧小澤家住宅「大新潟湊」展

会期:2014年3月21日(金)～4月13日(日)

■旧齋藤家別邸「戦前の日本海対岸航路 旅の葉」展

会期:2014年3月21日(金)～4月13日(日)

インフォメーション

■観覧料

	一般	団体(20名以上)
大人	600円	480円
大学生・高校生	400円	320円
中学生・小学生	200円	160円

■交通案内

- 新潟駅より:①新潟市観光循環バス(犬夜叉号)で27分
②路線バス(昭和大橋経由入船営業所行)で25分
いずれも「歴史博物館前」バス下車すぐ
- 車で:新潟バイパス紫竹山ICより約15分
(駐車場73台収容可能)
- 信濃川ウォーターシャトルが敷地脇より発着

■開館時間:午前9時半～午後5時 / (4月1日～)午前9時半～午後6時

■休館日:3月24日(月)・25日(火)・31日(月)・

4月7日(月)・14日(月)・21日(月)・5月7日(水)・12日(月)

■お申し込み・お問い合わせ先

新潟市歴史博物館 〒951-8013 新潟市中央区柳島町 2-10

Tel:025-225-6111 Fax:025-225-6130

URL:http://www.nchm.jp E-Mail:museum@nchm.jp

